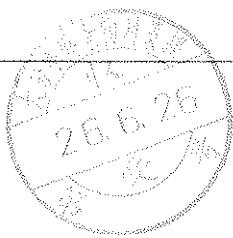


様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)



産業廃棄物処理計画書

26年6月30日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所 竹田市大字菅生 953

氏名 (有)大地農場 甲斐昇一郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0974-65-2321

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(有) 大地農場 本場
事業場の所在地	竹田市菅町叶野 1436-2
計画期間	H26.4.1 ~ H27.3.31

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 3441
③従業員数	6名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	畜産の糞尿：自己堆肥化 畜産の死体：処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場主(産業廃棄物統括責任者)

- 廃棄物処理市針の決定

- 廃棄物処理の実可行各種手順の決定承認

場主(産業廃棄物実務担当者)

- 廃棄物処理計画の作成 - 行政への各種報告

- 委託契約の締結実務

- 廃棄物管理表の交付管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（平成25年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	実績 3.6 t	新規の既体
	排出量	4956 t	13.3 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	言え当地なし		
	【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
言え当地なし			

産業廃棄物の分別に関する事項

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
①現状	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	言え当地なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属ふくふく	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	4956 t	t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物死体	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	13.3 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
訴訟あり			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
訴訟あり			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		t	t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			
	<i>該当なし。</i>			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	<i>動物の死体</i>		
	全処理委託量		t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
	再生利用業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(これまでに実施した取組)				
<i>死体は、化製場に委託し、処理している。</i>				

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	死体	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
死体は化製場へ委託(処理)する。			
※事務処理欄			